

のり漁場栄養塩情報 (平成 25 年 3 月 13 日)

宮城県のり養殖安定化対策本部

担当機関：宮城県漁業協同組合

仙台地方振興事務所水産漁港部

水産技術総合センター

- ・三態窒素濃度は、生草漁場では 1.1~4.8 $\mu\text{g-at/L}$ で、小竹浜漁場は 0.5 $\mu\text{g-at/L}$ と低い状態でした。
- ・リン酸態リンは、生草、小竹浜漁場とも 0.1~0.2 $\mu\text{g-at/L}$ でした。

【元素濃度表示; $\mu\text{g-at/L}$ 】

漁場名		採水日	リン酸態リン	三態窒素	色調
石巻湾	生草	3月5日	0.2	2.0	1等級
		3月6日	0.2	4.8	2等級
		3月7日	0.1	1.1	2等級
		3月8日	0.2	1.8	2等級
	小竹浜	3月10日	0.2	0.5	1等級

※三態窒素とは硝酸態窒素、亜硝酸態窒素、アンモニア態窒素の合計です。

※三態窒素濃度が 5 $\mu\text{g-at/L}$ 以上で色調が維持され、3 $\mu\text{g-at/L}$ を下回るようになると色落ちする傾向にあります。

※色調は、のり研幹事情報に基づいています。

※連絡事項

1~3月ののり養殖通報は、のり研幹事情報及び栄養塩情報を中心として発行しています。のり研幹事の皆さんの積極的な情報提供・栄養塩サンプルの採水をお願いします。

次回ののり養殖通報は平成 25 年 3 月 21 日 (水) を予定しています。